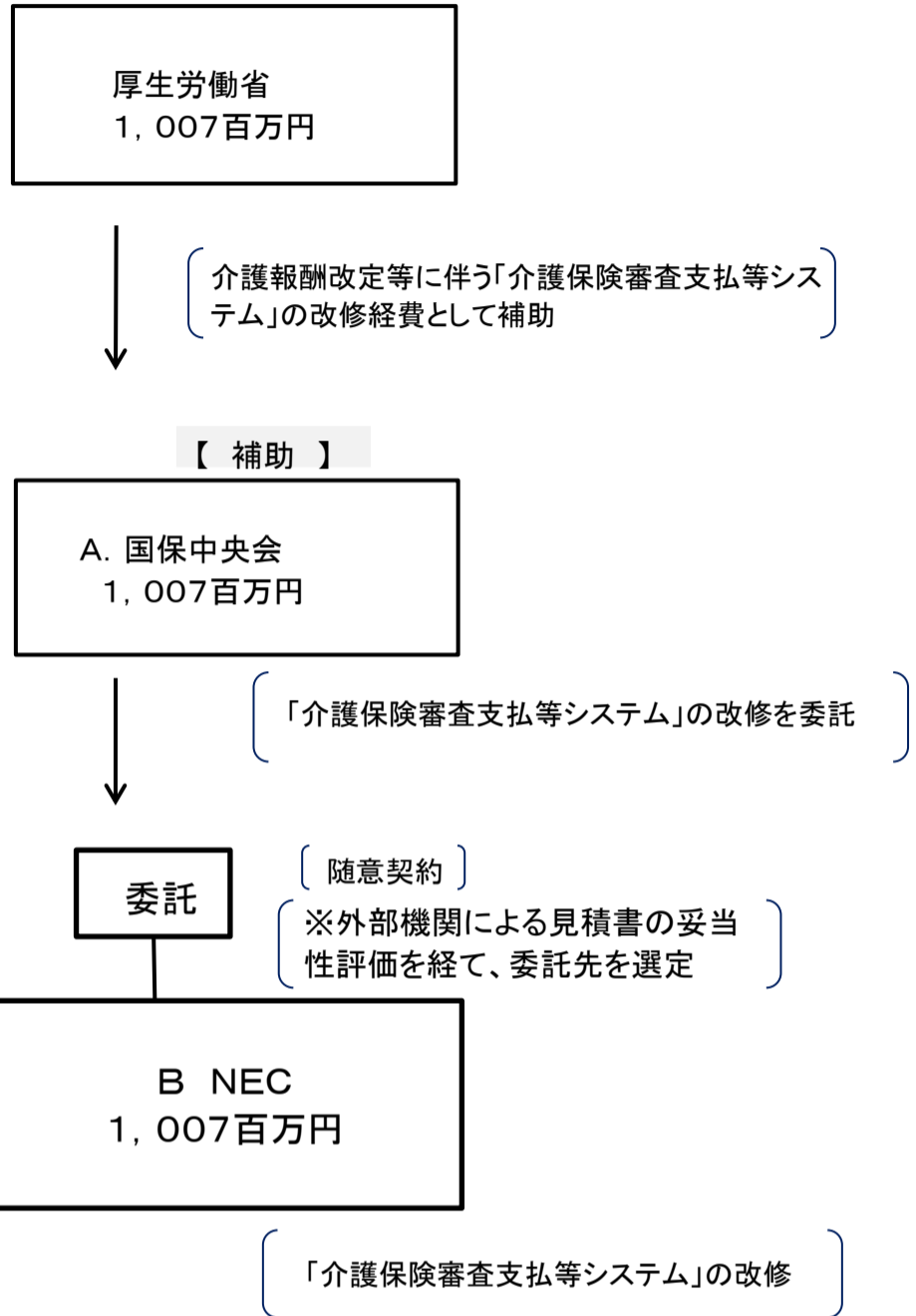


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	介護報酬改定等に伴うシステム改修経費		担当部局庁	老健局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	介護保険計画課		介護保険計画課長 度山 徹		
会計区分	一般会計		施策名	IV-5-1 医療・介護一体改革の推進、介護保険制度の適切な運営等を通じて、介護を必要とする高齢者を支援する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	介護保険法第41条第10項及び第176条等		関係する計画、通知等	介護保険事業費補助金の国庫補助について				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	介護保険制度の安定的な運営を図るため、平成24年度の介護報酬改定等に伴う国民健康保険団体連合会の審査支払システムにおける必要な改修を行うもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成24年度の介護報酬改定等に伴い、国民健康保険団体連合会の「介護保険審査支払等システム」の改修に要する経費を補助するもの。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	599	424	33	
		補正予算	/	/	408(目内流用)	/	/	
		繰越し等	/	/	/	/	/	
		計	/	/	1,007	424	33	
	執行額	/	/	1,007	/	/		
	執行率(%)	/	/	100%	/	/		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は、平成24年度の介護報酬改定等に当たり、国保連の介護保険審査支払等システムの改修に必要な経費を補助することで、介護保険制度の円滑な運営を図ることを目的とするものであり、経費の性質上、成果として数値で定量的に示すことのできる指標はないところである。		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は、平成24年度の介護報酬改定等に当たり、国保連の介護保険審査支払等システムの改修に必要な経費を補助することで、介護保険制度の円滑な運営を図ることを目的とするものであり、経費の性質上、活動内容を数値で定量的に示すことのできる指標はないところである。		活動実績 (当初見込み)	%	-	-	-	-
					-	-	( - )	( - )
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	委託料	424	33	25年度に必要となるシステムの改修規模が24年度に比して小さいため。				
	計	424	33					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	介護保険制度の運営に当たり、必要不可欠な事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	介護保険制度改正に伴う審査支払システム改修であり、国が主体となって実施する必要がある。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	介護サービス費用の請求に関する審査・支払は、国保連合会が行う旨法定されていることから、支出先として妥当である。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	—
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	適切かつ円滑な審査支払システム改修に必要と考えられるものとして、概ね妥当な範囲での補助を行っている。
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	介護保険法第41条第10項及び第176条等に規定する介護保険事業の適正かつ円滑な運用を図るため、国民健康保険中央会が行う介護保険事業に要する事務処理経費に対する補助としては概ね妥当なものである。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業については、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	0063

【平成23年度交付決定】



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A. (国民健康保険中央会)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	制度改革等に伴うシステム改修委託費	1,007			
計		1,007	計		0
B. (NEC)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	制度改革等に伴うシステム改修経費	1,007			
計		1,007	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国民健康保険中央会	国保中央会において、制度改革等に伴い審査支払システムの改修を行う。	1,007		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NEC	制度改革等に伴い審査支払システムの改修を行う。	1,007	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					